

第4回 静岡地域勉強会 議事録

開催日：2011年8月12日（金） 17:30 ~ 20:00

出席者：石井洋之、尾石昭夫、大鐘祥太郎、上條正泰、北川裕章、佐藤学、塩崎宏晃、高橋義久、
宮角良介、（敬称略）荒井富美雄（議事録作成）

欠席者：池田浩敬、大石育三、川島正史、荒野てつ也、野末泰弘、皆川武弘、森清正、
（敬称略）

議事内容：

1. 東日本大震災被災地調査報告

【大鐘測量設計事務所 代表取締役 大鐘祥太郎 氏 17時45分～18時30分】

東日本大震災被災地の一部である宮城県仙台平野の調査報告をされました。仙台平野は静岡県中西部の沿岸に類似し、周辺で大津波が発生した場合今回の調査が役に立つと思われました。

津波は1Km/1m程度減衰している様子が調査により判明した。仙台東部道路は5mの盛土があり道路の山側の部分は津波被害が防げた。

松島は多くの島々が防波堤の役目をして、津波の圧力を約1/3に減衰したと思われる。

浮き桟橋形式の波止場では船も一緒に浮き上がり津波被害を防げた所もあった等、丁寧に説明されました。

2. BCP策定ワーキング

「地方鉄道グループのBCP策定」について

～想定：東海・東南海・南海地震（M9.0）～

【18時30分～20時00分】

（1）BCP策定の解説

業務フロー（R鉄道とグループ2社のフロー）

リソース依存関係

（2）中断影響分析

影響抽出

定量的（数量）損害

対策（人・物・金・情報の観点）

（3）重要業務の決定

Aグループは鉄道、バス事業およびビジネスホテル事業、Bグループは鉄道、建設業およびスーパーマーケット事業の2グループにより（3）重要業務の決定までを目標にワーキングを進めました。

重要業務の特定まで至らなかったグループは9月のワーキングにて決定することになりました。

3. 次回の開催について

日時：2011年9月16日（金） 17時45分～20時00分

場所：あざれあ 第2会議室

以上